

令和8年度（第2回） 危険物取扱者試験 試験案内

お知らせ

1. 受験の申請は、電子申請（インターネットからの申請）もできますので是非ご利用ください。
詳しくは当センターのホームページをご覧ください。（<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>）
2. 試験の日程を変更する場合には、ホームページに熊本県支部からの重要なお知らせとして掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
3. 試験当日は、規格条件に適合した鮮明な写真を貼った受験票を必ず持参してください。
受験票がない場合、受験票に写真を貼っていない場合、又は本人と確認ができない写真を貼っている場合には、受験できませんのでご注意ください。（P11参照）
※ 受験票は、試験日の1週間位前に郵送します。
※ 受験票が未着の場合は、必ず熊本県支部（096-364-5005）へ連絡（土日祝日を除く9時00分～16時30分まで）してください。
4. 試験会場には駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
試験会場周辺のコンビニ、店舗等での無断駐車は、絶対にしないようにしてください。
5. 試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。
6. 受験願書の受理後は、内容変更はできません。また、一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。
7. この試験案内は、試験から合格者の免状交付申請までの手続き等について説明してありますので、手続き終了まで保管しておいてください。
8. （一財）消防試験研究センターのホームページ（アドレスは上記参照）に、「過去に出題された問題」の一部を掲載していますので、参考にしてください。

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により熊本県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

一般財団法人 消防試験研究センター熊本県支部

1. 試験の種類

甲種危険物取扱者試験・乙種危険物取扱者試験（第1類～第6類）・丙種危険物取扱者試験

試験の種類		取扱いのできる危険物
甲	種	全種類の危険物
乙	第1類	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	第2類	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	第3類	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	第4類	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体
	第5類	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質
	第6類	過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙	種	ガソリン、灯油、軽油、重油など

（注）受験できる種類

① 併願受験

- ・ **同じ試験日の【午前の部】1種類と【午後の部】1種類を受験（同日併願）することができます。**
※ 併願受験する場合、受験する種類毎に手数料を納入し、それぞれ願書を作成して**必ず同時に提出**してください。

② 複数受験（同じ試験時間での2種類以上の受験）はできません。

2. 試験日時、受験地、試験の種類等

試験日	受験地	区分	集合時刻	試験開始時刻	試験の種類
令和8年 11月1日(日)	熊本市 八代市 天草市 玉名市	午前 の部	9時30分 (時間厳守)	10時	・甲種 ・乙種第4類
		午後 の部	13時 (時間厳守)	13時30分	・乙種第1・2・3・5・6類 ・丙種

※ 試験会場については、受験票の試験会場欄に記載します。必ず確認してください。

※ 試験の注意事項説明及び受験票の回収等がありますので、集合時刻までに着席し、係員の指示に従ってください。

※ 試験会場は、敷地内全て禁煙です。

3. 受付期間及び受付場所

(1) 受験の申請方法には、電子申請（インターネットからの申請）と書面申請（受験願書による申請）の2通りがあります。

※ 申請方法により受付時間が異なりますので注意してください。

(2) 電子申請

受付期間	受付時間	問い合わせ先
令和8年9月8日(火)9時00分から 令和8年9月15日(火)23時59分まで	期間中は 24時間受付	一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室 電話 0570(07)1000 (問合せ受付 平日9時00分から17時00分まで)

※ 電子申請に当たっては、この試験案内の全てを読んでいただくとともに、特に、5ページからの【電子申請の方法】を必ず読んでください。

また、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q & Aが掲載されていますので、必ずこれをご確認のうえお申込みください。

一般財団法人消防試験研究センターホームページは、

<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>又は「消防試験研究センター」で検索。



(3) 書面申請

受付期間	受付時間	受付場所(郵送先)
令和8年9月8日(火)から 令和8年9月15日(火)まで	土日祝日を 除く 9時00分から 16時30分まで	一般財団法人消防試験研究センター熊本県支部 〒862-0976 熊本県熊本市中央区九品寺1丁目11番4号 (熊本県教育会館4階) 電話 096(364)5005 FAX 096(372)2973

※ 書面申請は、窓口持参・郵送どちらでも可能です。

郵送の場合は、9月15日の消印のあるものまで受け付けます。(料金後納等の場合、消印が押されないことがありますので御注意ください。)

また、受験願書が受理されているかの問い合わせには応じられません。郵送の場合は、できるだけ簡易書留、特定記録郵便等を利用して送付してください。(ご自身で配達状況を確認できます。)

※ 書面申請に当たっては、この試験案内の全てを読んでいただくとともに、特に、6ページからの【書面申請の方法】を必ず読んでいただき、お申し込みください。

(4) 注意事項

受験願書及び試験手数料振込用紙は、全国共通様式です。

4. 受験資格

試験の種類	受験資格
甲種危険物取扱者試験	受験資格が必要です。 次ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」を参照してください。
乙種危険物取扱者試験 丙種危険物取扱者試験	受験資格は必要ありません。誰でも受験できます。

甲種危険物取扱者試験受験資格

対 象 者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 の記入略称	証 明 書 類
①大学等において化学に関する学科又は課程を修めて卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方を含む） （注1）	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 （注2） 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校 （注3）若しくは中等教育学校（注3）の専攻科 防衛大学校 職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校 外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒 	卒業証明書又は卒業証書・学位記 専門職大学は、前期課程を修了したことを証明する書類 （化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの）
②大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 （注1）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校にあっては専門科目に限る）、大学院、専門職大学院、専修学校（注2）、通信教育、放送大学（以上通算可）（注4） 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校 職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校 水産大学校、海上保安大学校、気象大学校 外国に所在する大学等	15 単 位 	単位修得証明書（注5） 又は成績証明書（修得単位が明記されているもの）
③乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方（注6） 次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ①第1類又は第6類 ②第2類又は第4類 ③第3類 ④第5類	実務2年 4 種 類	乙種危険物取扱者免状及び危険物取扱実務経験証明書 乙種危険物取扱者免状
④修士・博士の学位を有する方	修士又は博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学 位 	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書 （学位を取得していること、かつ、化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの） （注1）

※証明書類については、原本又はそのコピーを添付してください。

（注1）化学に関する学科等及び授業科目については、熊本県支部HPをご覧ください。その他ご不明な点は熊本県支部へお問い合わせください。

また、旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所、国立工業教育養成所の卒業者及び単位修得者並びに専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細についてはお問い合わせください。

（注2）①及び②の専修学校は、修業年限2年以上かつ総授業数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として上表に記載している証明書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります。

ただし、上記の証明書類に次の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。

(1)専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はそのコピー。

(2)専修学校の専門課程修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面又はそのコピー。（4ページの書式例1を参照してください。）

（注3）①の高等学校若しくは中等教育学校の専攻科は、卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものに限りま。

（注4）②の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院及び専修学校における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。

また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

（注5）②の「単位修得証明書（危険物取扱者）」は、書式例2を参照してください。

（注6）③の危険物取扱実務経験証明書は、事業主等の証明書です。書式例3及び受験願書のB面裏の様式を参照、使用してください。

（注7）過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。（コピー可）

※ 受験願書の氏名と各証明書類の氏名が相違している場合は、戸籍抄本等の証明書類の原本又はそのコピーを添付してください。

書式例 1 専修学校用受験資格証明書 書式例 2 単位修得証明書(危険物取扱者) 書式例 3 乙種危険物取扱実務経験証明書

〇〇第〇〇号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

フリガナ氏名	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
生年月日	年 月 日
学科・コース(専攻)	
入学年月日	年 月 日
卒業年月日	年 月 日
学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 年 月 日 号	
課程の区分	(〇〇〇〇) 課程
修業年数	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700 時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
専修学校の所在地 _____
専修学校の名称 _____
証明者(専修学校の代表者氏名・役職名) _____ 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

〇〇第〇〇号

単位修得証明書(危険物取扱者)

年 月 日 入学 〇〇部 〇〇科
年 月 日 修了

氏名 〇〇 〇〇
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	計	〇〇

上記のとおり証明する。
年 月 日
学校の所在地 _____
学校の名称 _____
証明者(学校の代表者氏名・役職名) _____ 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	(年 月 日生)			
取り扱った危険物	類別	第 類	品名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで (年 月 日)			
製造所等の別(該当するものを○で囲むこと)	製造所・貯蔵所・取扱所			

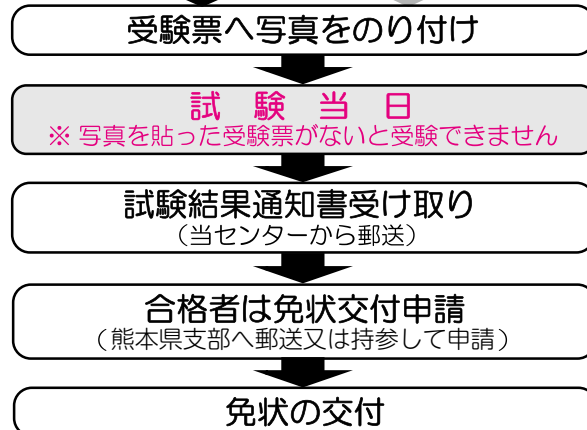
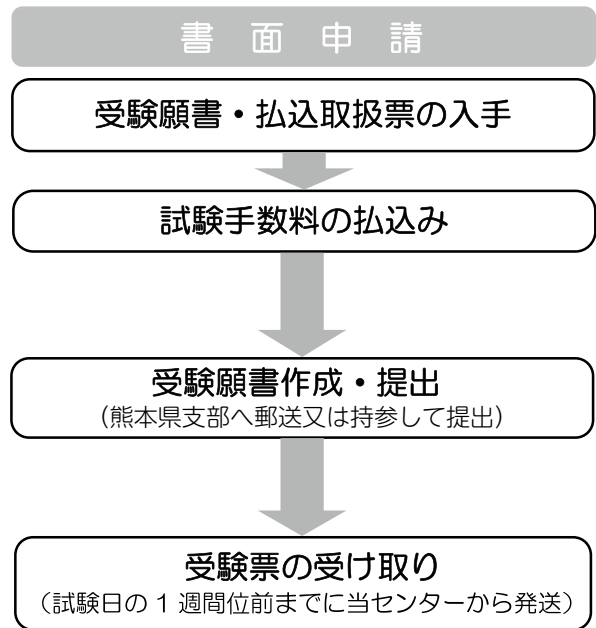
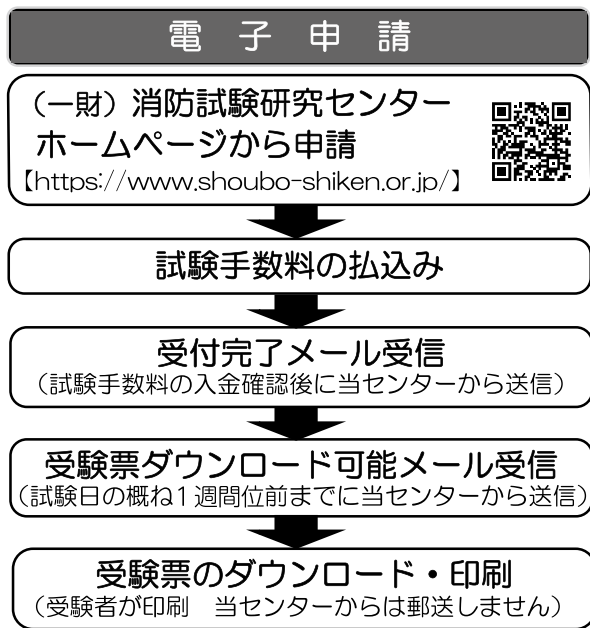
上記のとおり相違ないことを証明します。
証明年月日 年 月 日
事業所名 _____ 印
所在地 _____
証明者 職名 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

※証明書の内容について、問合せ場合があります。

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

5. 受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ

＼ パソコン・スマートフォンから簡単申請！ ／



【次に受験する方】
甲種を受験したときの受験票(控)や試験結果通知書は、甲種の受験資格証明に代えることができます。
また、電子申請の資料にもなりますので、大切に保管してください。

6. 受験申請の方法

受験申請の方法は、電子申請（インターネットによる申請）と書面申請（願書による申請）の2通りです。

同一試験日に、電子申請と書面申請で重複して申請することはできません。また、同一試験日に複数受験することはできません（併願受験を除く。（1①参照））。

具体的な方法は、「8 電子申請の方法」（P5）又は「9 書面申請の方法」（P6～）をご確認ください。

7. 試験手数料

試験手数料（消費税非課税）は下表のとおりです。払込み方法は電子申請と書面申請で異なります。詳しくは「8 電子申請の方法」（P5）又は「9 書面申請の方法」（P6～）をご確認ください。

甲種	乙種	丙種
7,200円	5,300円	4,200円

※ 一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

8. 電子申請の方法

(1) 申請方法

（一財）消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、**受付開始日の9時00分から締切日の23時59分まで**となります。

（24時間対応。ただし、毎週土曜日1時00分～5時00分はシステムメンテナンスのため申請不可。）

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。



〈電子申請のここがおすすめ！〉

パソコンやスマートフォンから、24時間簡単に申請できるほか…

- ・ 受験資格を証明する書類が必要な場合（実務経験、卒業証明書など）
- ・ 科目免除を希望し、資格証明の書類が必要な場合（火薬類免状保有者など）
- ・ 同一試験日に併願受験（1. ①参照）を申請する場合も申請できます。

(2) 試験手数料の払込み方法（電子申請の場合）

払込み方法は、次の4種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。**一旦払込みされた手数料はお返しできません。**

決済方法	決済内容	手数料	領収書
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式	160円（税込）が別途発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		

※ 主な留意事項 ※

以下の内容を必ず確認してください。

- ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票（PDF）をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、**審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと**
（証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。）
- ③ 資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること
- ④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと
〔電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）の入力が必要です。〕
〔免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。〕
- ⑤ 同日併願受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず同日併願受験の追加申請を選ぶこと

詳しくは、（一財）消防試験研究センターホームページ「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

電子申請に関するお問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター 電子申請室

専用電話（全国共通） 0570-07-1000（有料）

受付時間 9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く。）

（一財）消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



9. 書面申請の方法

(1) 申請に必要な書類等

① 受験願書（8ページからの受験願書の記入方法、記入例を参照して記入してください。）

受験する種類ごとに、受験願書及び次の②～④の該当する書類及び⑤が必要です。

（例：乙種第4類と丙種を受験する場合、それぞれ書類が必要）

② 甲種受験の受験資格を証明する書類（甲種危険物取扱者試験の受験者のみ）

ア 3ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」の表の証明書欄記載の書面及び（注）に記載の書面が必要です。

イ 再受験される方は、過去にいずれかの支部で甲種危険物取扱者試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（いずれも資格判定コード欄に番号が印字されたものに限る。コピー可）をもって、上記アの書面に代えることができます。

※ 卒業証書、学位記、免状は、コピーしたもの、証明書は、原本又はそのコピーが必要です。

③ 試験科目の一部免除を受ける方は、その資格を証明する次の書類

区 分	資 格 証 明 書 類
乙種危険物取扱者試験で試験科目免除を受ける方	乙種危険物取扱者免状（コピー）、火薬類取扱保安責任者免状または火薬類製造保安責任者免状（コピー）（火薬類免状での科目免除は、乙種1類又は5類を受験する場合のみ）
丙種危険物取扱者試験で試験科目免除を受ける方	「5年以上の消防団員歴の証明書」（消防団長又は市町村長が証明するもの。原本又はそのコピー）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育（警防科）修了証」（コピー）（両方必要）

④ 危険物取扱者免状

- ・ 既に危険物取扱者免状の交付を受けている方のみ。
- ・ **必ず、免状のコピーを願書B面裏の既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄に貼付してください。**

⑤ 試験手数料の「振替払込受付証明書（お客さま用）」（郵便取扱振込票で支払われた方）

(2) 試験手数料の払込方法（書面申請の場合）

払込み方法は、次の5種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。**一旦払込みされた手数料はお返しできません。**

決 済 方 法	決 済 内 容	手数料	領収書
郵便取扱振込票		日本郵政㈱の定める手数料	
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式	160円（税込）が別途発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アmericanエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		

(3) 支払い方法

次の①、②いずれかの支払い方法をご選択ください。

① 郵便取扱振込票での支払い方法

ア 試験手数料専用の払込取扱票（郵便局備え付け払込取扱票不可）の金額欄に受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の**窓口でお支払い**ください。

イ 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した **赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」**を受験願書B面（表）の指定の欄に貼り付けてください。

※ 事業所等で同時に多数（5名以上）の受験がある場合は、一括払込ができます。

この場合は、一人の受験願書B面手数料欄に、一括払込した **赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」**をのり付けし、必ず、受験者全員の氏名・受験種類を記入した「試験手数料一括払込者名簿」（様式は自由）を提出してください。

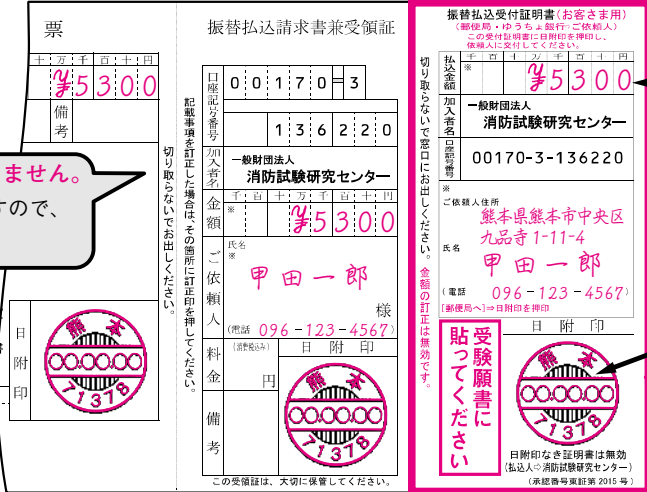
※ 注意事項

- ・ **ATM機では払込まない**でください。
- ・ 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合の申請は無効です。
上記の場合、改めて **赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」**を提出していただく必要があります。
- ・ 払込取扱票の **赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」**に日附印が押印されていないと受験申請できません。
- ・ **払込金額が訂正されたもの、払込金額が記入されていないものは受付できません。**

【払込取扱票】（必ず**当センター指定の払込取扱票**を使用してください。）

この部分では受験申請できません。

受験者本人控えになりますので、大切に保管してください。



振替払込請求書兼受領証

振替払込受付証明書（お客さま用）

貼ってください

受験する試験の種類に応じた払込金額を
ご自身で記入してください。

【危険物取扱者】

甲種・・・¥7,200
乙種・・・¥5,300
丙種・・・¥4,200

※ 金額を訂正したものは無効

必ず郵便局の**日附印**を確認してください。

※ **日附印がないものは無効**

赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」
を受験願書B面（表）に貼り付けてください。

② 2次元コード経由での支払い方法

- ア 願書の項目を全て記載のうえ、願書二枚目B面（表）左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。
- イ **電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面（表）左下に記入してください。（P 9 参照）**

※ 願書に印刷されている2次元コードは願書ごとに異なります。2次元コード経由で決済エラー等のため支払いできなかった場合は、多重決済防止のため同じ2次元コードを利用することができません。

上記の場合、現在の願書を破棄し新しい願書にて決済するか、引き続き現在の願書を使用した場合、前記①記載の郵便取扱振込票での支払い方法により支払いをしてください。

(4) 受験願書等の提出方法

受験願書は熊本県支部へ**持参**又は**郵送**で提出してください。受理された受験申請書類はお返しできません。郵送する場合は**受付締切日の消印有効**です。

受 付 時 間	所 在 地
9 時 00 分～ 16 時 30 分 (土日祝日を除く。)	〒 862-0976 熊本市中央区九品寺 1-11-4 熊本県教育会館 4 階 (一財) 消防試験研究センター 熊本県支部 宛

(5) その他

受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。この場合、提出された受験申請書類を返却します（返却費用は本人負担になります。）。

受験願書A面（1枚目）の記入例

※ 受験願書は必ず受験者本人が記入してください。

※ 受験願書は、受験する種類毎に作成してください。A面、B面があり、複写式となっています。折り曲げたりしないでください。

※ 黒色のボールペンで、楷（かい）書で書いてください。書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。

※ 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。

< A面 >

姓・名をそれぞれの欄に、カタカナで左づめで記入。カナ氏名の濁点・半濁点は1マス使用。

「熊本」と記入。（受験をする都道府県名）

受験願書を提出（郵送）する年月日を記入

本籍の都道府県名を記入。外国籍の方は、「外国籍」と記入。本籍コードは、受験願書B面裏の都道府県コードを必ず記入。

自宅又は携帯の番号を記入。電話番号の局番等の間は1マス使用して「-」でつなげる。

勤務先・学校名等を記入し、勤務先又は学校等の電話番号を記入。

書類等に不備があった場合の電話での連絡の補助手段として、メールでの連絡も可能な方は、メールアドレスを記入。（携帯電話アドレス可）なお、迷惑メール対策等の設定をしている方はドメイン指定受信等の設定（ドメイン名は下記注）を行ってください。

(注) ドメイン名
shoubo-shiken.or.jp

3ヶ月以内に他県で受験の申請をされる方又は受験した方は、都道府県コード、試験種類、試験日を記入。

現在の職業で該当する箇所に○を付ける。

試験の一部免除の資格のある方は、資格の種類ごとに免除を「受ける」か「受けない」等を○で囲む。

免状の写真の下に記載されている番号を記入。

左づめで記入。外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

該当する元号に○を付け、生年月日を記入（1桁の数字の場合は前に0を記入）

郵便番号は正確に記入。

住所は都道府県名から記入。
1段目は、字名まで記入。
2段目は、丁目・番地等をハイフンで略して記入。
3段目はアパート等名、号室まで記入。

試験日を記入。

試験を受ける種類を記入。乙種は類も記入。

受験地は、2ページの2の表の受験地を参照のこと。

甲種を受験する方は、受験資格を、試験案内の3ページからの甲種危険物取扱者試験の受験資格に記載された「記入略称」を記入。過去の受験票等を使用する場合も、受験資格の略称は必ず記入してください。

午前の部と午後の部を受ける方は、この願書の試験以外の試験の種類を記入。願書は、それぞれ作成し、同時に提出すること。

危険物取扱者免状の交付を既に受けている方は「有」、いない方は「無」に必ず○を付けてください。

危険物取扱者免状の交付を既に受けている方は、該当する種類の元号コード（昭和3、平成4、令和5）、免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コードを記入。

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

一般社団法人 消防試験研究センター理事長 殿 都道府県名 熊本 申請日 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

申請者 氏名 コウタ ナ イチロウ 氏 甲田 一郎 本籍 熊本 都道府県コード 43

生年月日 (大) (中) (小) 35 年 04 月 05 日生 連絡先 氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください

郵便番号 862-0976 必ず記入してください 自宅電話番号又は携帯電話番号 096-123-4567

住所 熊本県熊本市中央区九品寺 1-11-4 九品寺アパート2-201号 勤務先又は学校名 熊東石油(株) 連絡先電話番号(携帯電話も可) 096-364-7610 内線() 231

試験日 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

試験種類 甲種 乙種 丙種 第一種 第二種 第三種 第四種 第五種 第六種 第七種 第八種 第九種 第十種 第十一種 第十二種 第十三種 第十四種 第十五種 第十六種 第十七種 第十八種 第十九種 第二十種 第二十一種 第二十二種 第二十三種 第二十四種 第二十五種 第二十六種 第二十七種 第二十八種 第二十九種 第三十種 第三十一種 第三十二種 第三十三種 第三十四種 第三十五種 第三十六種 第三十七種 第三十八種 第三十九種 第四十種 第四十一種 第四十二種 第四十三種 第四十四種 第四十五種 第四十六種 第四十七種 第四十八種 第四十九種 第五十種 第五十一種 第五十二種 第五十三種 第五十四種 第五十五種 第五十六種 第五十七種 第五十八種 第五十九種 第六十種 第六十一種 第六十二種 第六十三種 第六十四種 第六十五種 第六十六種 第六十七種 第六十八種 第六十九種 第七十種 第七十一種 第七十二種 第七十三種 第七十四種 第七十五種 第七十六種 第七十七種 第七十八種 第七十九種 第八十種 第八十一種 第八十二種 第八十三種 第八十四種 第八十五種 第八十六種 第八十七種 第八十八種 第八十九種 第九十種 第九十一種 第九十二種 第九十三種 第九十四種 第九十五種 第九十六種 第九十七種 第九十八種 第九十九種 第一百種 第一百一種 第一百二種 第一百三種 第一百四種 第一百五種 第一百六種 第一百七種 第一百八種 第一百九種 第二百種 第二百一種 第二百二種 第二百三種 第二百四種 第二百五種 第二百六種 第二百七種 第二百八種 第二百九種 第三百種 第三百一種 第三百二種 第三百三種 第三百四種 第三百五種 第三百六種 第三百七種 第三百八種 第三百九種 第四百種 第四百一種 第四百二種 第四百三種 第四百四種 第四百五種 第四百六種 第四百七種 第四百八種 第四百九種 第五百種 第五百一種 第五百二種 第五百三種 第五百四種 第五百五種 第五百六種 第五百七種 第五百八種 第五百九種 第六百種 第六百一種 第六百二種 第六百三種 第六百四種 第六百五種 第六百六種 第六百七種 第六百八種 第六百九種 第七百種 第七百一種 第七百二種 第七百三種 第七百四種 第七百五種 第七百六種 第七百七種 第七百八種 第七百九種 第八百種 第八百一種 第八百二種 第八百三種 第八百四種 第八百五種 第八百六種 第八百七種 第八百八種 第八百九種 第九百種 第九百一種 第九百二種 第九百三種 第九百四種 第九百五種 第九百六種 第九百七種 第九百八種 第九百九種 第一千種 第一千一種 第一千二種 第一千三種 第一千四種 第一千五種 第一千六種 第一千七種 第一千八種 第一千九種 二千種 二千一種 二千二種 二千三種 二千四種 二千五種 二千六種 二千七種 二千八種 二千九種 三千種 三千一種 三千二種 三千三種 三千四種 三千五種 三千六種 三千七種 三千八種 三千九種 四千種 四千一種 四千二種 四千三種 四千四種 四千五種 四千六種 四千七種 四千八種 四千九種 五千種 五千一種 五千二種 五千三種 五千四種 五千五種 五千六種 五千七種 五千八種 五千九種 六千種 六千一種 六千二種 六千三種 六千四種 六千五種 六千六種 六千七種 六千八種 六千九種 七千種 七千一種 七千二種 七千三種 七千四種 七千五種 七千六種 七千七種 七千八種 七千九種 八千種 八千一種 八千二種 八千三種 八千四種 八千五種 八千六種 八千七種 八千八種 八千九種 九千種 九千一種 九千二種 九千三種 九千四種 九千五種 九千六種 九千七種 九千八種 九千九種 一万種 一万一種 一万二種 一万三種 一万四種 一万五種 一万六種 一万七種 一万八種 一万九種 二万種 二万一種 二万二種 二万三種 二万四種 二万五種 二万六種 二万七種 二万八種 二万九種 三万種 三万一種 三万二種 三万三種 三万四種 三万五種 三万六種 三万七種 三万八種 三万九種 四万種 四万一種 四万二種 四万三種 四万四種 四万五種 四万六種 四万七種 四万八種 四万九種 五万種 五万一種 五万二種 五万三種 五万四種 五万五種 五万六種 五万七種 五万八種 五万九種 六万種 六万一種 六万二種 六万三種 六万四種 六万五種 六万六種 六万七種 六万八種 六万九種 七万種 七万一種 七万二種 七万三種 七万四種 七万五種 七万六種 七万七種 七万八種 七万九種 八万種 八万一種 八万二種 八万三種 八万四種 八万五種 八万六種 八万七種 八万八種 八万九種 九万種 九万一種 九万二種 九万三種 九万四種 九万五種 九万六種 九万七種 九万八種 九万九種 十萬種 十萬一種 十萬二種 十萬三種 十萬四種 十萬五種 十萬六種 十萬七種 十萬八種 十萬九種

試験地 熊本市

受験資格 大規模製造業安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) (受けない) 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) (受けていない) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する) (該当しない)

同時に他の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること 甲種 乙種 丙種 第一種 第二種 第三種 第四種 第五種 第六種 第七種 第八種 第九種 第十種 第十一種 第十二種 第十三種 第十四種 第十五種 第十六種 第十七種 第十八種 第十九種 第二十種 第二十一種 第二十二種 第二十三種 第二十四種 第二十五種 第二十六種 第二十七種 第二十八種 第二十九種 第三十種 第三十一種 第三十二種 第三十三種 第三十四種 第三十五種 第三十六種 第三十七種 第三十八種 第三十九種 第四十種 第四十一種 第四十二種 第四十三種 第四十四種 第四十五種 第四十六種 第四十七種 第四十八種 第四十九種 第五十種 第五十一種 第五十二種 第五十三種 第五十四種 第五十五種 第五十六種 第五十七種 第五十八種 第五十九種 第六十種 第六十一種 第六十二種 第六十三種 第六十四種 第六十五種 第六十六種 第六十七種 第六十八種 第六十九種 第七十種 第七十一種 第七十二種 第七十三種 第七十四種 第七十五種 第七十六種 第七十七種 第七十八種 第七十九種 第八十種 第八十一種 第八十二種 第八十三種 第八十四種 第八十五種 第八十六種 第八十七種 第八十八種 第八十九種 第九十種 第九十一種 第九十二種 第九十三種 第九十四種 第九十五種 第九十六種 第九十七種 第九十八種 第九十九種 第一千種 第一千一種 第一千二種 第一千三種 第一千四種 第一千五種 第一千六種 第一千七種 第一千八種 第一千九種 二千種 二千一種 二千二種 二千三種 二千四種 二千五種 二千六種 二千七種 二千八種 二千九種 三千種 三千一種 三千二種 三千三種 三千四種 三千五種 三千六種 三千七種 三千八種 三千九種 四千種 四千一種 四千二種 四千三種 四千四種 四千五種 四千六種 四千七種 四千八種 四千九種 五千種 五千一種 五千二種 五千三種 五千四種 五千五種 五千六種 五千七種 五千八種 五千九種 六千種 六千一種 六千二種 六千三種 六千四種 六千五種 六千六種 六千七種 六千八種 六千九種 七千種 七千一種 七千二種 七千三種 七千四種 七千五種 七千六種 七千七種 七千八種 七千九種 八千種 八千一種 八千二種 八千三種 八千四種 八千五種 八千六種 八千七種 八千八種 八千九種 九千種 九千一種 九千二種 九千三種 九千四種 九千五種 九千六種 九千七種 九千八種 九千九種 一万種 一万一種 一万二種 一万三種 一万四種 一万五種 一万六種 一万七種 一万八種 一万九種 二万種 二万一種 二万二種 二万三種 二万四種 二万五種 二万六種 二万七種 二万八種 二万九種 三万種 三万一種 三万二種 三万三種 三万四種 三万五種 三万六種 三万七種 三万八種 三万九種 四万種 四万一種 四万二種 四万三種 四万四種 四万五種 四万六種 四万七種 四万八種 四万九種 五万種 五万一種 五万二種 五万三種 五万四種 五万五種 五万六種 五万七種 五万八種 五万九種 六万種 六万一種 六万二種 六万三種 六万四種 六万五種 六万六種 六万七種 六万八種 六万九種 七万種 七万一種 七万二種 七万三種 七万四種 七万五種 七万六種 七万七種 七万八種 七万九種 八万種 八万一種 八万二種 八万三種 八万四種 八万五種 八万六種 八万七種 八万八種 八万九種 九万種 九万一種 九万二種 九万三種 九万四種 九万五種 九万六種 九万七種 九万八種 九万九種 十萬種 十萬一種 十萬二種 十萬三種 十萬四種 十萬五種 十萬六種 十萬七種 十萬八種 十萬九種

免状取得の有無について記入してください 有 無 免状番号 1434 1000 1234

元号コード (昭和3 平成4 令和5) 免状交付年月日 交付番号 入力番号 交付知事 コード

取得している危険物取扱者免状は全部記入してください

甲 4 11 10 15 00010 熊本 43

乙 4 10 10 15 00010 熊本 43

※団体コード ※受付機関コード ※分類コード

(記入上の注意) ●本用紙は、黒色のボールペンを使用し、「かい書」で記入してください。●本用紙は、汚れたり、折り曲げたりしないでください。●枠は該当するものに○を記入してください。●免状番号は、免状写真裏に記載されている番号です。

(A面) 試験センター発行 508

受験願書B面（2枚目）の記入例

注意事項

- 1 郵便取扱振込票で試験手数料払込みの際に郵便局又はゆうちょ銀行の窓口（ATM機での払込みは不可）で受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄に貼り付けてください。
- 2 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」では、受験申請できません。
- 3 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えません。その場合は、再度払込みのうえ、新たな受験願書に貼り付けてください。

受験願書B面（表）

【郵便取扱振込票でお支払いの場合】
振込取扱票の赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼り付けてください。

②次元コード経由で払込みの場合
下記の2次元コードで手数料の払込みができます。
・2次元コードで手数料を払込む場合、払込用紙は使用しないでください。
・払込み後は、必ず受付期間内にこの願書を提出してください。
・提出しないと受験できませんのでご注意ください。
・この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。
・2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPay、メルペイ

決済完了番号（18桁）
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

必ず郵便局の日附印を確認してください。
※ 日附印がないものは無効

【2次元コード経由でお支払いの場合】
電子決済後、決済完了メール文中にある18桁の「決済完了番号」を記入してください。

受験願書B面（裏）

① 各種証明書等貼付欄
この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

① 甲種の受験資格又は試験の一部免除の資格を証明する書類を貼付する欄です。ていねいにのり付けしてください。

② 「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。会社印及び証明者（事業主等、証明資格のある者）の印の、2つの押印が必要です。他の証明書でも証明内容が充足していれば支障ありません。
他の資格での受験又は乙種・丙種を受験する場合は、必要ありません。

ア 氏名、生年月日を記入してください。
イ 取扱った危険物を記入してください。
ウ 取扱った期間を記入してください。
エ ○で囲んでください。
オ 会社印及び証明者（事業主等、証明資格のある者）の印を押印してください。

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	甲田一郎	昭和35年4月5日生
取扱った危険物	第6類	品名 過塩素酸
取扱った期間	平成25年4月1日から	平成30年6月30日まで
(5年3月)		
製造所等の区分	製造所	貯蔵所
上記のとおり相違ないことを証明します。		
証明年月日	令和0年00月00日	
事業所名	熊北化学(株)	会社印 熊北株式印式化
証明者	代表取締役 熊北太郎	熊北
氏名	熊北太郎	
電話	096-372-2973	

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

危険物取扱者講習の状況		
修了年月日	講習実施機関	証印
25.7.28	〇〇県知事	印
28.7.25	〇〇県知事	印

危険物取扱者免状

氏名	甲田一郎	生年月日	昭和35年04月05日	本籍	熊本県
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事		
甲種					
乙種1類					
乙種2類					
乙種3類					
乙種4類					
乙種5類					
乙種6類	H11.10.15	00010	熊本		
丙種	H10.10.15	00010	熊本		

写真の書換えは
〇年
〇月〇日まで
1434 1001 1234
〇〇〇知事

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

③ 受験資格・科目免除にかかわらず

- ※ 危険物取扱者免状をお持ちの方は免状のコピーを貼付してください。（甲・乙・丙すべて）
- ※ 免状を紛失されている方及び本籍・氏名等変わられた方は、当支部へ御連絡ください。

10. 受験票及び写真について

- (1) 受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験開始時刻、試験会場等を必ずご確認ください。
- (2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の送付	電子申請	試験日の概ね1週間位前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。このメールには 受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください。当センターから受験票は郵送しません。 何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。上記以外のお問い合わせは電子申請室（0570-07-1000）へご連絡ください（土日祝日を除く9時00分～17時00分）。
	書面申請	試験日の1週間位前までに発送します。 受験票が届かない場合又は受験票を紛失した場合は、必ず熊本県支部（096-364-5005）へ連絡 （土日祝日を除く9時00分～16時30分）してください。

【電子申請者用受験票のイメージ】

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
 - (1) 受験票がない場合
 - (2) 受験票に写真を貼っていない場合
 - (3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
- 7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 10 試験会場は敷地内すべて禁煙です。火災予防上、くわえ煙草等絶対にしないでください。
- 11 来場には、車を使用しないでください。
- 12 試験会場が高校の場合は土足厳禁です。スリッパ・靴入れ用のビニール袋を持参し、靴は各自で管理してください。紛失しても責任は負えません。

(一財)消防試験研究センター 熊本県支部
〒862-0976 TEL 096-364-5005
熊本県熊本市中央区九品寺1-11-4 熊本県教育会館4階

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)
しっかりとのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏 名	受検者氏名を「かい書」で記入してください。 甲 田 一 郎		
試 験 日 時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状	8014230320080E100026 免なし 001-01-0001 60001 999 9999 試験当日、この受験票は回収します。		

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏 名	甲 田 一 郎		
試 験 日 時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受 験 者 現 住 所	〇〇県〇〇市〇〇町 1-2-3-45		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真を貼っていない場合
- 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なため、大切に保管してください。

山折りして裏面のりをり付けしてください。

適正な証明用写真を貼ってください。(セロハンテープ不可)

氏名を記入してください。

この番号の教室で受験してください。

切り取って試験当日受験票、受験票(控)の両方持参ください。下半分は受験者の控えです。

※ ご自身でA4の用紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

※ 試験日の1週間位前に、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールが送信されますので、受験者本人が受験票をダウンロードしてA4の用紙に印刷してください。(10(2)受験票の送付 電子申請参照)

【書面申請者用受験票のイメージ】

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏名	甲田 一郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町
1-2-3-45

甲田 一郎 様

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)
しっかりとのり付けてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏名	受検者氏名を「かい書」で記入してください。 甲田 一郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

8014230320080E100018 免なし
001-01-0001 00001 999 9999
試験当日、この受験票は回収します。

受験票

一般財団法人 消防試験研究センター 〇〇県支部
〒999-9999
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町1-1-1
〇〇市センタービル10階
TEL 999-999-9999
999 9999 00001

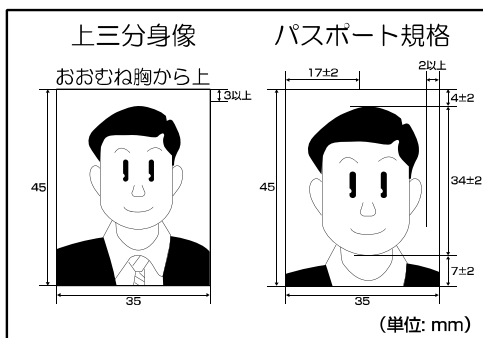
受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

※受験票は、試験日の約1週間位前に郵送します。

この番号の教室で
受験してください。

【受験票にのり付けする写真】（免状の写真に使用します。）

- ・ 受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、**下記の条件を満たす写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（**セロハンテープ不可**）。
- ・ 下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、合格後に**写真の再提出が必要になります**。

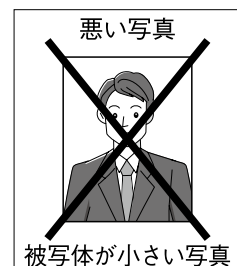


【写真の条件】

- ・ 大きさ 縦 4.5cm×横 3.5cm
- ・ 正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- ・ 枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちらも可）
- ・ 裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
- ・ 受験日前6ヶ月以内に撮影したもの
- ・ デジタル写真は**写真専用紙**に印刷

【不適切写真例】

- ◎表面にキズのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等
- ◎画像処理（加工修正）を施した写真
- ◎背景と頭髪、服装等の色が同系色でなく影がないもの



11. 試験科目、問題数及び試験時間（試験科目の一部免除を受けた方は、次の12を参照）

種 類	試 験 科 目	略 称	問題数	問題数計	試 験 時 間
甲 種	①危険物に関する法令	法 令	15問	45問	2 時間30分
	②物理学及び化学	物 化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性 消	20問		
乙 種	①危険物に関する法令	法 令	15問	35問	2 時間
	②基礎的な物理学及び基礎的な化学	物 化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性 消	10問		
丙 種	①危険物に関する法令	法 令	10問	25問	1 時間15分
	②燃焼及び消火に関する基礎知識	燃 消	5問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性 消	10問		

12. 試験科目の一部免除

(1) 乙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免 除 資 格 者	免除類別	試 験 科 目 略 称	全問題数	免 除 後 問 題 数			試 験 時 間
				免除内容	問題数	合 計	
①乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	法 令	15問	全部免除	0問	10問	35分
		物 化	10問	全部免除	0問		
		性 消	10問		10問		
②火薬類免状を有し、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	法 令	15問		15問	24問	1 時間30分
		物 化	10問	一部免除	4問		
		性 消	10問	一部免除	5問		
③乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有して科目免除を申請する方	第1類 第5類	法 令	15問	全部免除	0問	5問	35分
		物 化	10問	全部免除	0問		
		性 消	10問	一部免除	5問		

(2) 丙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免 除 資 格 者	試 験 科 目 略 称	全問題数	免 除 後 問 題 数			試 験 時 間
			免除内容	問題数	合 計	
5 年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	法 令	10問		10問	20問	1 時間
	燃 消	5問	全部免除	0問		
	性 消	10問		10問		

(3) 試験科目の一部免除の留意事項

- ※ 受験願書の「科目免除欄」の該当する部分（受ける・受けない・受けている・該当する）を○で囲んで下さい。（試験科目の一部免除の資格のある方のみ）
- ※ 試験科目略称は、上記「11試験科目、問題数及び試験時間」の試験科目の略称です。
- ※ 証明書類については、6 ページの9、(1)、「③試験科目の一部免除を受ける方は、その資格を証明する次の書類」の項を参照してください。

13. 試験方法

筆記試験（マークシート）で行います。（甲種、乙種は五肢択一式、丙種は四肢択一式）

14. 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、前ページの「12. 試験科目の一部免除」により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

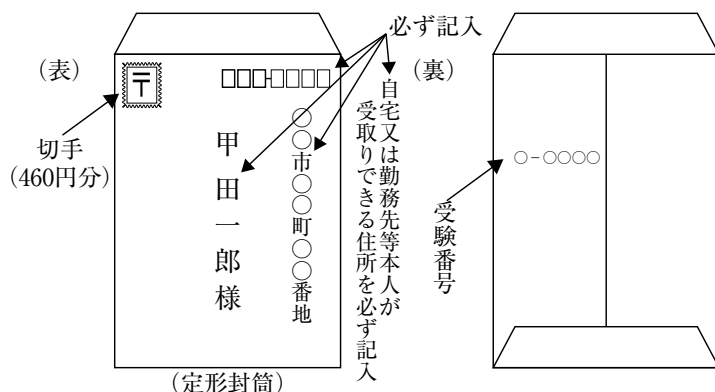
15. 合格発表

- (1) 合格発表は、令和8年11月19日（木）頃の予定です。
- (2) 受験者全員に郵便（はがき）で、合格・不合格を通知します。（電子メールでの結果通知は行いません。）
未着の場合は、できるだけ早く、消防試験研究センター熊本県支部に連絡してください。
また、当支部の玄関入口（ロビー）に合格者の受験番号を公示するとともに、当センターのインターネットホームページ上でも合格発表予定日の正午から公示します。（アドレスは、<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>）
※ なお、試験結果及びインターネットの操作に関する電話による問合せ、試験問題及びその解答に関する問合せには、一切応じられません。

16. 合格後の免状の交付申請方法

- (1) 試験合格者は、下記(2)～(4)に留意のうえ、免状交付申請の手続きをしてください。
- (2) 免状交付申請書の提出先
一般財団法人消防試験研究センター熊本県支部へ持参又は郵送してください。
- (3) 免状の申請手続き
「免状交付申請書」は、試験結果通知書にあらかじめ印刷してあります。合格者は、指定日までに、申請書に申請者氏名、電話番号等所要事項を記入のうえ、試験結果通知書に印字してある氏名、生年月日等に誤りがないか確認して、次により提出してください。（必ず、受験者本人が署名、確認すること）
 - ① 申請手数料は、**2,900円分の熊本県収入証紙**を貼付する。収入証紙の主な販売所は熊本県のホームページに掲載されています。（※収入印紙ではありませんので注意してください。）
 - ② 既得免状の提出
既に所有している危険物取扱者の免状は、必ず申請時に提出してください。
※次回の試験を受験される予定の方は、受験願書に既得免状の内容を記入する必要がありますので、既得免状の写しを必ずとり、次回の受験まで保管してください。
 - ③ 免状郵送用封筒（返送用）
市販の定形封筒（長さ14～23.5cm、幅9～12cmのもの）に**460円分の切手**（簡易書留郵便料）を貼り、本人の現住所・氏名、郵便番号を表面に、裏面の上部左側に受験番号を正確に記入し、申請書と一緒に提出してください。（団体一括郵送の場合は、郵便料金に変動があります。事前に当支部へ確認してください。）
 - ④ 免状に旧姓併記を希望される場合は、事前に当支部にお問い合わせください。

〔免状郵送用封筒（返送用）記入例〕



- (4) 免状は、直接お送りします。
免状は、提出していただいた免状郵送用封筒（返送用）で、令和8年12月下旬頃に直接お送りします。（免状申請指定日を過ぎて申請した場合は、交付が遅くなります。また、申請が受験から6カ月を超えると、写真の再提出が必要です。）

17. その他の注意事項

- (1) **受験願書を受理した後は、受験種類の変更はできません。**
ただし、電子申請の場合は、乙種に限り期限内の種類の変更が可能です。
- (2) **試験手数料を支払って受付完了した後は、試験地の変更はできません。**
ただし、電子申請の場合は、受付期間内で同一の試験日、同一の都道府県であれば、受験地を変更することができます。
- (3) 受験願書の記載内容、受験資格及び添付書類等に不備がある場合は、受付できません。
- (4) **受験のために提出された書類及び試験手数料は、お返しできません。**
- (5) 受験書類に虚偽の記載をしたり、虚偽の証明書を提出したり、その他不正の行為があった場合は、受験を拒否し、退場を命ずることがあります。
- (6) **車での試験会場への来場は禁止します。試験会場には駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。**
- (7) 高等学校会場は土足厳禁です。
上履（スリッパ等）及び靴入れのビニール袋等を持参し、靴は各自で管理してください。
- (8) 試験当日は、**写真を貼った受験票**、受験票（控）、筆記用具（鉛筆（HB又はB）、消しゴム）を持参してください。**ボールペン、万年筆等の筆記具を使用した場合は、機械で読み取れず、0点になる場合があるので使用できません。**
- (9) 受験者は、受験票に指定した時刻までに集合し、係員の指示に従ってください。
- (10) 試験室内では携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等全ての電子機器類は使用できません。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。（事前に電源の切り方を確認してください。）
- (11) 障がい等により受験に際して配慮を必要とされる方は、受験願書提出の前に当センター支部にご相談ください。なお、内容によってはご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- (12) 試験会場は全て禁煙です。
- (13) 試験会場周辺に、有料で試験の可否通知を代行すると名乗る業者がいることがありますが、当センターとは一切関係がありませんのでご注意ください。
- (14) 感染症対策のため、試験会場での手指の消毒をお願いします。また、会場内での会話は控えてください。

願書の最終確認

チェック記入 ☒	確 認 項 目
	記入漏れや書き間違いなどはありませんか？
	受験票及び結果通知書が受け取れる住所を記入していますか？ （試験当日に受験票がないと受験することができません）
	希望する受験地・試験種類を記入していますか？ （受付後は一切変更・取消ができません）
	「振替払込受付証明書（お客様用）」を貼りましたか？2次元コード経由で払込んだ場合は18桁の「決済完了番号」を記入しましたか？ （金額を訂正したもの及び郵便局の受付日附印がないものや振替払込請求書兼受領書は無効です）
	受験資格または科目免除を受けるための資格を証明する書類等を貼りましたか？
	危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼りましたか？

○願書を提出する前に、もう一度ご自分で確認をお願いします。

熊本県収入証紙の売りさばき所について

熊本県収入証紙は、熊本県庁内（売店）、県内各警察署内（公共安全協力会）、県内各保健所内（食品衛生協会）などで販売をしています。

詳しくは、熊本県のホームページ（「熊本県収入証紙」で検索）をご覧ください。

※営業時間は各売りさばき所により異なりますので、事前に電話等で確認してください。

※土・日・祝日は、購入できません。また、消防試験研究センターでは販売していません。

なお、県外にお住まいの方で収入証紙を購入できない方は、熊本県支部までお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確かつ安全に取り扱います。

1. 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2. 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。

その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

（一財）消防試験研究センターは、試験の実施機関であり、受験のための準備講習会、参考書等の出版・販売やあっせんは行っていません。

受験願書の提出及び問合せ先

提出
(郵送)
先



一般財団法人 消防試験研究センター熊本県支部

〒862-0976 熊本市中央区九品寺1丁目11番4号 (県教育会館4階)

TEL 096(364)5005 ・ FAX 096(372)2973

※受験手続きについて不明の点は、上記の熊本県支部へお問い合わせください。

※電子申請に関する問合せは、当センター電子申請室までお願いします。

・一般財団法人消防試験研究センター「電子申請室」

・専用電話 0570-07-1000 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く。)

※電子申請については、当センターのホームページに詳細な利用方法やQ & Aが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずご確認のうえお申し込みください。

一般財団法人 消防試験研究センターホームページは、

<https://www.shoubo-shiken.or.jp/> 又は「消防試験研究センター」で検索



(一財) 消防試験研究センター熊本県支部 (地図)



(注) 熊本県教育会館の駐車場は、構造上、2トン車以上の駐車はできません。

受験願書・試験手数料払込用紙・試験案内の入手先

(一財)消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局及び熊本県内各消防本部、熊本県庁消防保安課に配置してあります。